

6月定例会 町政を問う 一般質問

Q 減債基金の積立て目的は
A 借金の償還、繰上償還の財源

難波伸一郎議員
琴引フォレストパークへの貸付金が返済不能となり、減債基金を充当したが、積み立て目的から外れているのでは。

Q 例規集の閲覧を
A 閲覧に向け作業中

山崎英樹町長
減債基金は償還の財源として積み立てており、平成一八年度末残高五億三千三〇〇万円です。今回の県への償還は、以前の琴引フォレストパークからの返済金で処理しました。

難波議員
三月議会で実施する答弁があった、例規集のインターネットでの閲覧が実現しておりません。
県内の実施状況は、大半が公開されています。情報の共有と協働のまちづくりのため早期実現を。

山崎町長
現在作業中であり、改正条例の整理、システムの整理、ホームページの校正など、作業が残っています。
九月を目途に速やかに実行します。

Q 美郷町へのバス運行は
A 九月以降の運行で検討中

小野覚議員
旧大和村へのバス運行は飯南高校の通学、病院の患者確保、商店の活性化が図られると思います。
本町にとっての運行の意義と、具体的な問題と課題は。

山崎英樹町長
美郷町は、高校の再編や三江線維持の問題等でバス運行の協議がで

きない状況でした。先般、美郷町長へ運行の申し入れをし、協議を始めました。
運行する意義は、高校生徒の確保、病院利用者が増加、商店、地域活性化の向上に期待しています。
本町の全額負担で、九月以降、三便を運行するよう検討中です。



Q 全共後の畜産振興は
A 安全・安心な農畜産物供給

小野議員
第八回全共開催後の振興対策として、増頭、コストの低減、省力、高齢者対策を挙げて畜産振興の施策を講じています。
しかし現実には、飼育農家、頭数とも減少しております。
施策の成果が十分ではないと感じますが、農業全体のなかで畜産の位置付けと第九回全共後の課題は。



「僕らも牛が大好き」と話してくれた山下さんの孫（下米島）

山崎町長
第八回全共での優等賞入賞の成績で本町の和牛振興や県の和牛改良の成果として、繁殖和牛生産の復興を期待しましたが、現実には飼育戸数、頭数とも減少が進んでいる状況です。
第九回全共の出場には、全の対策を講じています。
本町の農業全般については、生命地域に生産される安全・安心な畜産物を供給していくことが、農業の進む道だと考えます。

議会用語のひと回メモ

議会には、いろいろな専門用語があって皆さんには馴染みのないものが多いと思います。ほんの一部ですが、本紙に掲載している用語の解説をいたします。

専決処分とは？

議会が議決をしなければならない条例・予算などについて、時間的に議会の開催を持ってない緊急の場合もあります。そのような時に町長が議会に替わって決断することを専決処分といいます。
ただし、次の議会で承認を得ないといけません。
(専決処分が無効になることはありません)

議決とは？

議会での意志決定のことです。議案の内容により、賛成か反対かの結果の表現が違います。
本町の場合、予算案・条例案・意見書などについては「可決・否決」、人事案件に関しては「同意・不同意」、専決処分に関しては「承認・不承認」といいます。

採決とは？

議長が議案などについて、出席議員に賛成・反対の意思表示を求め、それを集計することをいいます。
本町では、起立による採決を行っています。